

日健栄協認定工場

**GMP**



# GMP工場マーク使用マニュアル

GMP Factory-Mark Use Manual

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

## はじめに

新たな時代の幕開けとともに、公益財団法人 日本健康・栄養食品協会の GMP 工場マークがリニューアルします。健康を表わすハートと支える手、そこに「✓(チェックマーク)」をプラス。もっと広く消費者のみなさまの健康をサポートすることをめざし、健康・栄養食品における安心・安全の認定機関として、厳正に審査する姿勢を視覚化したものです。企業広報などに活用いただき、御社のさらなる信頼性向上にお役立てください。

## 目次

- GMP 工場マークの使用にあたって
- G01\_ GMP認定工場マーク
- G02\_ 基本カラー
- G03\_ 最小使用サイズ
- G04\_ アイソレーションエリア(保護エリア)
- G05\_ カラー適応
- G06\_ 表示色と背景色の関係
- G07\_ イメージや背景に対する表示
- G08\_ 使用時の禁止事項

## ■ GMP工場マークの使用にあたって

「GMP工場マーク」は、申請者の提出した情報に基づいて、製造所におけるGMPの実施状況を評価し、その適合性について有識者による審査会で審査を行い、合格した工場に対して使用が認められます。本マニュアルの内容をよく理解した上で、正しく使用してください。

### [概要]\*

使用資格	・ 認定を受けた事業者
使用対象	・ 認定を受けた工場
使用範囲	・ 認定工場内での掲示    ・ 認定工場の広告宣伝媒体    ・ 取得企業の会社案内・名刺
使用方法	・ 協会支給のデータを使用 ・ ①タテ型、②ヨコ型、共に使用可能 *G01 参照
使用制限 他	・ 認定工場以外での製造所での使用禁止    ・ 倫理綱領の遵守
色・サイズ	・ 単色（基本は黒：BLACK / K100%とする） *G02 参照 ・ 拡大・縮小は自由（最小サイズは視認性が確認できることとする） *G03 参照
使用停止	・ 認定取り消し    ・ 工場認定承認の辞退

\* 詳細な内容は協会内文書（倫理綱領、マーク使用基準 など）で規定している

## ■ GMP工場マーク

「健康を表わすハートと、それを支える手」という協会がこれまで築いてきたイメージをベースに、「✓(チェックマーク)」をプラス。厳正に審査する姿勢をコンセプトとしたデザインです。

コミュニケーションにおいて最も重要な視覚的要素である「GMP工場マーク」を、正しく使用することによって協会のイメージを正確に伝えます。

公式データを使用し、本マニュアルに基づいて正確に表示することを原則としてください。



・ GMP工場マーク(タテ型)



・ GMP工場マーク(ヨコ型)

## ■ 基本カラー

GMP工場マークはブランドとして、視覚的に統一されることで認知度を高めます。  
特にカラーは重要な役割を果たすため、常に規定の色で正確に表示する必要があります。  
(基本カラーは GMP工場マーク(タテ型)、GMP工場マーク(ヨコ型)ともに共通です。)

日健栄協認定工場

GMP



文字部 / マーク部 共通基本カラー

COLOR / BLACK (ブラック)

CMYK / C0%, M0%, Y0%, K100%

RGB / R0, G 0, B 0

WEB / #000000

PANTONE / Black C

\* 基本カラー以外の色について: 媒体の特性上、幅広い表現効果を期待する場合、もしくは印刷時のさまざまな制約、および制作コストの制限から指定のカラーの使用が不可能な場合において、使用するカラーが単色での表示であれば制限を設けず使用可能とします。

## ■ 最小使用サイズ

最小使用サイズは GMP工場マークを表示する場合における再現可能なサイズです。

印刷物で GMP工場マークを使用する場合は、再現性や美しさを保つため協会マーク幅10.5mmを最小とし、これ以下のサイズでは使用しないでください。

WEBなど印刷物以外の場合、条件が異なるため特別に定めていませんが、個々の適用物での可読再現可能な限界を、それぞれの最小使用サイズとします。

最小使用サイズ



・ GMP工場マーク(タテ型)

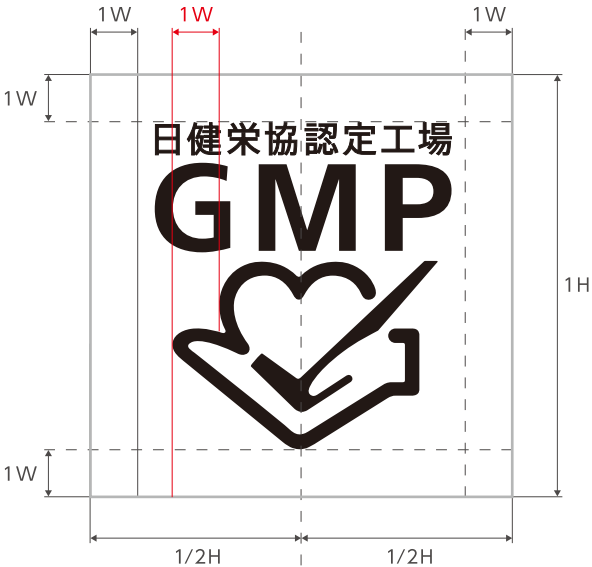


・ GMP工場マーク(ヨコ型)

### ■ アイソレーションエリア (保護エリア)

アイソレーションエリアとは GMP工場マークが他の表示要素に紛れたり、印象を損なわないための保護エリアです。  
 GMP工場マークを常に正しく認識できるよう周囲に一定の余白を確保することでエリア内に他の要素を入れないための規定です。  
 このエリアに個性の強い図形や文字等を配置するとGMP工場マークの独自性や象徴性、機能が弱まり正しいイメージを伝えることができなくなるため、エリアの範囲外であっても、GMP工場マークの近辺に個性の強い図形や文字等を配置することはできるだけ避けてください。

・ GMP工場マーク (タテ型)



・ GMP工場マーク (ヨコ型)



#### アイソレーションエリア

協会マークの指先左端からハートの左端までを 1W とし、GMP工場マーク天地それぞれ 1W 分を余白エリアとします。  
 さらに、その天地を 1H とします。タテ型の場合、左右も 1H 分を余白エリアとします。  
 余白エリア内には、他のデザイン要素や文字などを入れないでください。



## ■ カラー適応

GMP工場マークのカラー表示には、本マニュアルG02 で示されたような基準が設けられています。

GMP工場マークの表示は基本カラーでの表示を推奨(ポジティブ表示)とし、制限がある際に使用するネガティブ表示を設定しています。

ポジティブ表示



ネガティブ表示



\* 基本カラー以外の色について: 媒体の特性上、幅広い表現効果を期待する場合、もしくは印刷時のさまざまな制約、および制作コストの制限から指定のカラーの使用が不可能な場合において、使用するカラーが単色での表示であれば制限を設けず使用可能とします。

## ■ 表示色と背景色の関係

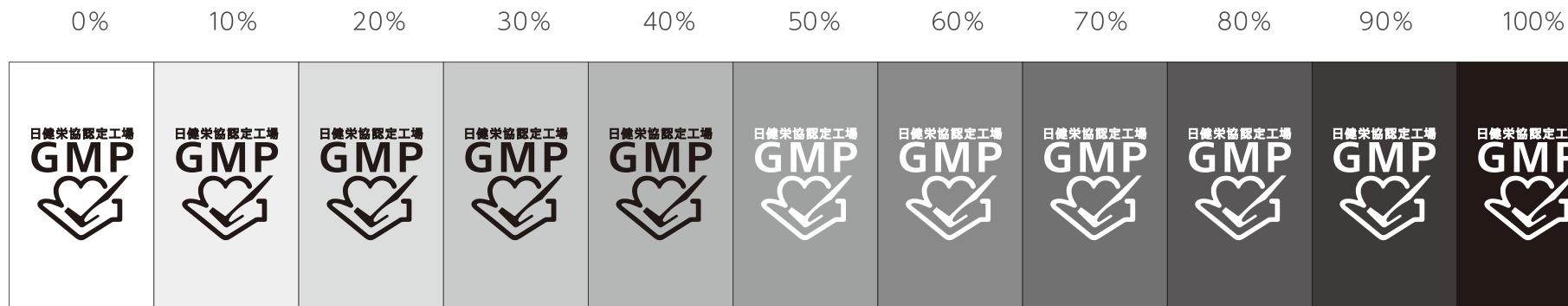
背景色に対し、どのように表示するべきかを、GMP工場マーク（タテ型）を例に示しています。

GMP工場マークを表示する際は、コントラストの得られない表示を避け、チャートを参考にして常に明瞭に表示してください。

表示色と背景色の関係は、紙質やインク濃度の違いなどによって異なりますので、チャートの%は目安としてください。

GMP工場マーク（ヨコ型）も、この表示に準じてください。

\* 背景色の濃度がおよそ 40% を境にポジティブ表示とネガティブ表示の使い分けをしてください。



## ■ イメージや背景に対する表示

イメージや背景に対する見え方を、GMP工場マーク（タテ型）を例に示しています。

展開にあたっては記載例を参照し、背景に対してロゴがきちんと認識できることを確認した上で都度適切な表示を行ってください。

GMP工場マーク（ヨコ型）も、この表示に準じてください。

### ○ GMP工場マークがきちんと認識できる



### ✕ GMP工場マークの認識が難しい



## ■ 使用時の禁止事項

GMP工場マークを正しく表示するために使用時の禁止事項例を示しています。

形状を変えるなどここで禁止された表示を行うことは、協会のブランドイメージが低下するばかりでなく、顧客や社会に対するコミュニケーションのロスにつながります。禁止事項を守り、正しい形で使用してください。

✕ デザイン要素を変えない



✕ 太さを変えない



✕ 別の書体に変更しない



✕ 陰影をつけて表示しない



✕ 反転して使用しない



✕ 比率、位置、文字間を変えない



✕ 他の要素を加えない



✕ 単色以外で表示しない



✕ アウトラインで表示しない



✕ フチドリで表示しない



✕ 傾けて使用しない



✕ 小文字で書体統一しない

